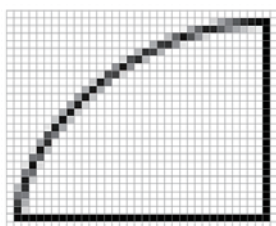


ビットマップ画像とベクトル画像

デジタル画像には、ビットマップデータと、ベクトルデータの2種類がある。

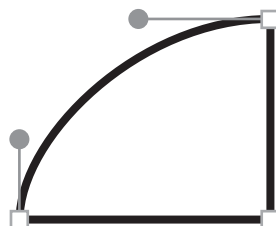
ビットマップデータは、ピクセル(画素)から構成され、拡大するとピクセルが見えてきて、粗くなる。ベクトルデータは、点と点をつなぐ線が数式で内部的に計算され、画面に表示される。このため、拡大しても粗くならない。Illustrator は主にベクトル画像、Photoshop はビットマップ(ラスタ)画像を扱うソフトウェアである。

ビットマップ画像



ピクセルごとに
色を塗って表現

ベクトル画像



点と点をつなぐ
直線・曲線を
計算して表現



375%
拡大



375%
拡大

アンチエイリアス

色を滑らかに変化させる処理



アンチエイリアスあり



アンチエイリアスなし